

## 平成31年度事業報告

長野県内の治安情勢は、刑法犯認知件数を見ますと、平成14年以降減少を続け、数的治安は改善されてきております。その一方で特殊詐欺の被害は依然として後を絶たず、体感治安は良くなったとは言えない状況にありました。

そのような情勢の下、公益社団法人長野県防犯協会連合会では、平成31年度の事業活動の目標を

### 「地域のきずなで安全で安心なまちづくり」

と定め、推進重点を

① 安全・安心な地域の実現に向けた「絆」や「連帯感」、「規範意識」の醸成

② 子ども、女性、高齢者に係る犯罪被害の防止

③ 地域防犯協会、自主ボランティア、警察・自治体等の関係機関・団体との協働とし、真に犯罪の起きにくい社会の実現を目指して、各種の防犯事業に取り組んでまいりました。その結果、県内における昨年中の刑法犯認知件数は、8,508件 対前年比-317件、-3.6%となり、平成14年以降18年連続で減少する結果となり、数値治安は確実に回復基調にあると言えます。これも防犯ボランティアの皆様方が、警察当局、市町村等関係機関・団体とに連携し、献身的な防犯の諸活動に取り組んでいた成果が顕著に表れております。

しかしながら、昨年の特種詐欺の被害件数は若干減少したものの、認知件数125件、被害金額2億3700万円余に上り、依然として治まる気配はなく、強盗、放火、強制性交等の重要犯罪が増加するなど、まだまだ、体感治安が良くなったとは言いきれません。

さらには地域の「絆」や「連帯感」、「規範意識」など、社会の安全・安心に寄与してきた様々なシステムは、少子高齢化の進展、核家族化、地域との関わりの希薄化といった各種の情勢変化により、従来同様に維持、機能させることは困難になっており、今後の課題は多い状況です。

そのような中で、公益社団法人長野県防犯協会連合会といたしましては、平成から令和の時代へと移行行く1年間、各種の防犯活動を積極的に推進してまいりました。

昨年度に実施した、具体的な事業推進状況は以下のとおりであります。

## 第1 地域安全活動事業

### 1 防犯意識の普及高揚

(1) 広報啓発活動 ～県民の犯罪に対する防犯意識の高揚と自主防犯行動の促進

「季別の地域安全運動」、「全国地域安全運動」、「年末の特別警戒」や各地域のボランティアによる街頭啓発活動時において、立て看板・ポスターの掲出やチラシを配付するなど、振り込め詐欺等特殊詐欺の被害防止、子ども・女性被害に係る犯

罪、自転車盗などの街頭犯罪、その他身近で発生する各種犯罪の被害防止の意識付けと防犯意識の高揚を図った。

春の地域安全運動（3月～4月）	・ 立て看板の作製配付	1,360枚
夏の地域安全運動（7月～8月）	・ 立て看板の作製配付	1,930枚
全国地域安全運動（10月）	・ 啓発ポスター	1,150枚
	・ 啓発チラシ	9,000枚
	・ 立て看板の作製・配付	3,300枚
年末特別警戒（12月）	・ 特別警戒ポスター	7,000枚
	・ 特別警戒チラシ	17,500枚
	・ 立て看板の作製・配付	4,420枚

年金支給日(6,8,10,12,4月)における「特殊詐欺被害防止啓発物品」の作製・配布	・ 6月 ポケットティッシュ	10,000個
	・ 8月 ウェットティッシュ	7,500個
	・ 10月 救急絆創膏	5,000個
	・ 12月 ファンシーマスク	7,500枚
	・ 4月 花のタネ	7,000袋

- 日本郵便(株)信越支社との連携による「かもめーる葉書」を活用した啓発活動  
日本郵便(株)信越支社・長野東郵便局と連携し、「子供の安全確保」「特殊詐欺被害防止」を掲載したかもめーる葉書約3万枚を同局管轄内の一般世帯・事業所に配達し、啓発を実施した。

- ・ 8月8日（木）かもめーる配達出発式 長野東郵便局

- 主要新聞の広告掲載による広報・啓発活動の実施

- ・ 産経新聞 11/12 「県民の警察官表彰」に併せて掲載

- ・ 信濃毎日新聞 12/1 年末特別警戒に併せて掲載

- ・ 日本経済新聞 3月下旬 新入学児童の事故防止等に併せて掲載予定

- 防犯機関紙「防犯信州」を活用した広報・啓発活動

- 月3回、年間32回発行 各種広報啓発に係る記事を掲載した。

- 発行部数 192,000部（6,000部／1回）

- (2) 機関紙「防犯信州」・ホームページの活用による地域安全ニュースの提供

- 警察からの情報提供による事件情報や注意すべき防犯対策、各地域の防犯ボラ

ンティアの活動などを「防犯信州」に掲載して、県民の防犯意識の高揚に努めた。

○ 防犯協会及びリンクしている警察ホームページによるタイムリーな情報提供

(3) 防犯ポスターコンクールの実施と防犯カレンダーの作成

○ 長野県内の小学生（４年生以上）と中学生を対象とした防犯ポスターコンクールを実施し、学校、家庭における防犯意識の高揚を図った。

応募総数：３４２校 ８，０８４点

○ 各警察署等の予備審査を経た１６７点を対象に県審査会を実施

県審査会月日 １０月３日（木）

審査員 外部有識者、公安委員長、警察本部長等幹部、協会役員他

審査結果 知事賞３点、特賞３点、金賞１９点、銀賞３６点、銅賞３７点

○ 知事賞３点を含めた銀賞以上６１点を、県下５カ所の展示会場（県庁、駒ヶ根市、諏訪市、松本市、上田市）に約１週間展示して、広く県民の防犯思想の普及に努めた。

○ 知事賞３点を掲載した、地域安全広報用カレンダー２，９００枚を作製し、市町村、金融機関、コンビニ等に配布・掲出したほか、広報啓発物品ファンシーマスクに掲載し７，５００枚を作製配布して防犯思想の普及啓発に努めた。

(4) 防犯啓発用ビデオの購入・貸出し

○ 視聴覚を活用した県民の犯罪に対する防犯意識の普及・啓蒙に必要な教材としてDVDを２本購入し、貸し出しを行い、防犯意識の高揚に努めた。

①『なぜ、騙されるのか？～高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには』

②『見えないところで起きるトラブル～ネットの危険性を考えよう』

※（公財）全国防犯協会連合会からの寄贈DVD『ストップ！子どもの犯罪被害』

○ 保管中のDVDを地域防犯協会に貸し出し

・ 保管DVD総数 １７６本 タイトル数 １１２

・ 貸し出し回数（講習会等開催数） ７９回

・ 貸し出し本数 ８７本

・ 視聴延べ人数 ９，８８８人

(5) 各地域における自主防犯活動への支援

○ ボランティア支援用品の作成・配付

支援用品セット（帽子、ベスト、腕章、青色停止灯） ４５組

○ 大学生ボランティア支援用装備品の作成

Tシャツ ５０枚

○ 日本リトルリーグ信越大会（長野県・新潟県警本部長杯）に対する支援による少年健全育成事業

○ ワイヤレス音響システムの整備購入

防犯女性部の寸劇等の活動を支援するため、マイク、アンプ等音響システムを整備し、貸し出しを行う。

- (5) 地域の絆や防犯機能を高めるための「あいさつ運動」、「防犯当番制度」の普及
- 学童の登下校時間帯を中心に、挨拶、声かけ運動を働き掛けたほか、地域持ち回りによる「防犯当番札」の玄関掲出を働きかけた。
  - 長野県が取り組む「信州あいさつ運動」（毎月11日「信州あいさつの日」）にも、積極的に参画・広報し、子供たちを元気づけ、地域ぐるみで、子どもたちのすこやかな成長を応援するための県民意識の高揚を図った。

## 2 次世代を担う若手防犯ボランティア育成支援

### (1) 育成研修会の開催

○大学生ボランティア（信州ライポ隊）研修会の開催

令和元年9月4日（金）、ホテル信濃路において、10名が参加し研修会を実施。同時、同会場で開催された「防犯指導委員長・ホワイトエンジェルス隊長合同会議」にも出席し、代表者が大学生ボランティアの活動事例の発表を行った。

### (2) 関東防犯協会連絡協議会における活動発表

令和元年6月26日、関東管区警察局で開催された「関東防犯協会連絡協議会地域安全研修会」において、信州ライポ隊代表が活動発表を行い、来賓幹部、出席者から高評価を得た。

### (3) わが家のセーフティリーダー制度への支援

わが家のセーフティリーダー（生活安全課長）として、小学6年生に対して各警察署、地域防犯協会長から委嘱し、子供の防犯活動のリーダーとして活動させ、防犯意識の高揚を図り、成果を上げている。

この委嘱、活動にあたり必要経費の一部を支援した。

- ・実施小学校数 71校
- ・委嘱人員 3,344人

## 3 防犯団体相互の連絡調整

### (1) 防犯協会傘下団体との連絡調整、関係協会等との連携

傘下団体である防犯指導員、ホワイトエンジェルス隊、防犯女性部、金融防犯部会の連絡調整を図り、関係団体である少年警察ボランティア協会、コンビニエンスストア防犯協会等との連携、支援、協働活動を推進した。

### (2) 自主防犯ボランティア、若い世代のボランティア交流会・研修会の開催

○大学生ボランティア研修会

○長野県防犯セミナー、防犯ボランティア地域交流会の開催

県下各地で活動している組織傘下のボランティア、自主的に地域で子どもの見守り活動等をしている自主ボランティア、若い世代のボランティア、市町村担当

者などを一同に集め、意見交換や講師を招いての基調講演などの研修会を行い、ボランティアの育成、拡充を図った

- ・開催日 令和元年10月9日(水)
- ・開催場所 塩尻市文化会館(レザンホール)
- ・参加者数 約400人
- ・基調講演 演題「事件から考える地域の安全～私たちは今何ができるか～」  
株式会社ステップ総合研究所所長 清永奈穂氏

### (3) 金融機関防犯責任者による防犯対策会議の開催

社会的反響の大きい金融機関対象の強盗事件等の発生を未然に防止するため、防犯協会金融防犯部会「防犯対策会議」を開催した。

- ・開催日 令和元年11月6日(水)
- ・開催場所 ホテル信濃路
- ・出席者 各金融機関の防犯担当責任者等41名
- ・基調講演 演題「サイバー犯罪の現状と対策～インターネットバンキングからキャッシュレス時代へ」  
講師 長野県警察本部サイバー犯罪対策室長 両角博氏

## 4 防犯協会傘下団体等に対する指導・支援

### (1) 防犯女性部による地域安全フォーラム研修会の実施

昨今の治安情勢を踏まえ、子ども、女性、高齢者の犯罪被害防止活動の中核となって活動している防犯女性部の役員を招致して、防犯研修、意見交換等を行い、活性化を図った。

- ・開催日 令和元年7月10日(水)
- ・開催場所 ホテル信濃路
- ・出席者 小岩副知事、各地域女性部長等66人
- ・基調講演 演題 「防犯女性部に期待すること」  
長野県女性活躍推進監 酒井裕子氏

### (2) 防犯指導委員長、ホワイトエンジェルス隊隊長を招致し、防犯研修、意見交換を行い、更なる防犯活動の活性化を図った。

- ・開催日 令和元年9月4日(水)
- ・開催場所 ホテル信濃路
- ・出席者 41名(大学生ボランティア6名を含む)
- ・基調講演 演題「サイバー犯罪の現状と被害防止対策等」  
講師 長野県警察本部サイバー犯罪対策室係長 西村周二氏

### (3) 地域安全・安心ステーション地区推進事業への支援

県下14カ所の「地域・安心ステーション地区」の活動について、装備品(45組)などの支援を行った。



- 防犯女性部、ホワイトエンジェルス隊、大学生ボランティアによる駅前駐輪場における防犯診断・啓発活動の実施
  - ・昨年中の自転車盗認知件数 1, 164件(平成23年以降9年連続減少)

(3) 子どもを守るための犯罪防止活動

- 「イカのおすし」の下敷きの作製、配布

・子どもを犯罪から守るため、子どもが知っておくべき防犯知識や「子どもを守る安心の家」の利用方法を表示した「イカのおすし」の下敷きを作製配布し、児童の防犯意識の醸成と地域における子どもの安全意識の高揚を図った。

- ・配布対象児童 令和2年度小学校新入生児童
- ・配布枚数 18, 200枚
- ・配布対象小学校数 389校
- ・子どもを守る安心の家 14, 409軒 (令和元年7月1日時点)

- 通学路における見守り活動を行う団体の奨励と表彰の実施

(4) 女性を犯罪から守る犯罪防止活動

○警察との連携により、女性に対する「声かけ事案」等予兆事案が発生した際に、ライポ君安心メール、防犯機関紙等でタイムリーに情報提供を行った。

- 護身術講習会、防犯女性部による防犯指導を実施した

- 防犯ブザー等各種防犯機器の斡旋

- 性犯罪被害者等犯罪被害者支援連絡協議会への参画と協力を行った。

## 6 青少年の健全育成と非行防止活動～非行少年を生まない社会づくりの推進～

- (1) 少年非行の実態や少年を取り巻く犯罪情勢を、機関紙などを通じ、広く広報した。
- (2) 少年警察ボランティア、育成会、PTA、自主防犯ボランティア等と協働し、少年に対する声かけ、街頭補導等の非行防止活動の実施
- (3) 長野県将来世代応援県民会議への参画と支援を行った。
- (4) 警察、学校等と連携による防犯教室等を開催した。
- (5) 日本リトルリーグ信越大会(長野・新潟警察本部長杯)に対する助成を行った。

## 7 暴力追放運動～暴力団組織の根絶と排除

- (1) 警察、暴力追放県民センターとの連携による暴排運動を推進した。
- (2) 暴力追放県民大会への支援を行った。(大会は台風被害のため中止)
- (3) 機関紙を利用した効果的な暴排活動事例の県民への周知徹底を図った。

(防犯信州11月25日号他)

## 8 覚せい剤、違法ドラッグ等の薬物乱用防止と有害薬物排除活動

- (1) 薬物乱用防止についての広報啓発活動の実施
  - 防犯信州6月15日に特集記事を掲載した
- (2) 薬物乱用防止ポスターの掲出による規範意識の醸成と環境づくりを行った。

○防犯ポスターの題材に薬物乱用防止関連で1, 621作品の応募があり、入選作品については各地で掲出した。

(3) 薬物乱用防止ビデオの貸し出しによる啓発活動の推進

○ビデオ貸し出し回数 5回 ○視聴者数 412人

## 9 防犯相談活動

(1) 地域住民からの意見・要望、相談を受理し、防犯活動に資するとともに必要により関係行政機関に要望、提言を伝えた。

(2) 防犯教室、講習会等の機会を活用した相談活動を行った。

(3) 風俗環境浄化活動を通じて意見・要望の把握に努め、対策を講じるとともに関係機関に情報提供を行った。

## 10 防犯対策の調査研究

(1) 地域安全・安心ステーションモデル地区の検討

地域住民が、自主防犯活動に取り組む際の活動拠点となる、地域安全・安心ステーションモデル地区の活動と今後の方向性について検討を行った。

・ 地域安全・安心ステーションモデル地区 16地区

(2) 各種刊行物等の購読及び他県の好事例の調査

○ 全防連作成の「家庭と防犯」等の定期刊行物の購読

○ 他県における先行事例の研修

(3) 関東防犯協会連絡協議会における研究事例発表

6月26日(水)さいたま市において開かれた関東防犯協会連絡協議会地域研修会において、大学生ボランティアの効果的活動事例について発表した。

## 第2 風俗環境浄化事業

長野県公安委員会から、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(以下「風適法」という。)第39条に基づく「長野県風俗環境浄化協会」の指定を受けた事業

### 1 風俗営業管理者講習及び関連する各種調査業務の推進

(1) 風適法、同施行条例の周知と適正な業者指導の実施

(2) 風俗営業所の管理者を対象とした法定講習の実施

○講習回数 32回 ○受講者数 355人

(3) 同法に基づく営業所の許可申請、構造設備の変更申請等に関する現地調査の迅速確実な実施

調査回数(対象営業所数) 100回(100箇所)

### 2 環境浄化活動の積極的推進

(1) 各地域の自治会、防犯ボランティア、警察等との連携による客引き等の防止のための繁華街における風俗環境浄化活動の積極的推進に努めた。

- 繁華街を管轄する警察署担当者との情報交換、合同視察活動の実施
- (2) 風俗営業の適正な営業、健全化のため、管理者ハンドブック、管理業務簿、リーフレットを作成配布した。
- 管理者ハンドブック 450部 ○管理業務簿 400部 ○リーフレット 550枚

### 第3 防犯機関紙「防犯信州」発行业

#### 1 県民の防犯思想の普及啓蒙に資する身近な新聞としての役割

- (1) 「防犯信州」の役割の再認識とタイムリーな情報提供

昭和27年の発刊以来、防犯新聞として県民に親しまれている「防犯信州」の役割を再認識し、購読者の求める充実した紙面作りに努めるとともに、犯罪防止に役立つ情報をタイムリーに提供した。

○発行回数 月3回 年間32回発行

○発行部数 年間 192,000部

#### 2 購読者の拡張活動の推進

- (1) 新規購読者の拡張のための広報

特殊詐欺被害の防止等犯罪の抑止活動に真に必要な情報発信の効果的媒体として新規購読者の拡大に努め、広く県民の防犯意識の向上に貢献した。

○新規購読者拡張数 63人（平成31年1月1日～令和2年2月末）

### 第4 自転車防犯登録事業、防犯器具普及事業

#### 1 自転車防犯登録の全台実施

- (1) 「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律第12条」に基づき、自転車防犯登録推進協議会・自転車防犯登録店と緊密な連絡を図り、100%登録に努めた。

○平成30年度登録台数 67,956台

○平成31年度登録台数 68,399台

- (2) 適正な防犯登録業務の推進

機関紙、ホームページ等により、自転車防犯登録の広報啓発に努めるとともに、利便性の正確な登録・抹消手続きを確保した。

#### 2 優良防犯器具の普及斡旋

- (1) 犯罪の未然防止、被害防止のための優良防犯器具、防犯ボランティア活動に必要な器具、備品の普及斡旋を行った。

○主な斡旋物品 ・立て看板 11,041枚

- (2) 優良防犯器具のホームページでの紹介

優良防犯器具（SOSアラーム、帽子、さすまた等20種）をホームページで紹介し必要な県民に安価で提供した。

## 第5 防犯功労者（団体）表彰

### 1 防犯功労者表彰～長年にわたり防犯活動に功労のあった個人・団体に対するの表彰

(1) (公社)長野県防犯協会連合会表彰（令和元年6月7日定時総会で表彰）

- ・ 防犯功労者 32名
- ・ 防犯功労団体 5団体
- ・ 特別功労団体 5団体

(2) 関東防犯協会連絡協議会表彰（令和元年10月9日表彰伝達）

- ・ 防犯功労者 6名
- ・ 防犯功労団体 2団体
- ・ 特別功労者 1名
- ・ 特別功労団体 2団体

(3) 全国防犯協会連合会表彰（令和元年9月26日表彰）

- ・ 金賞 1名
- ・ 銀賞 2名
- ・ 銅賞 6名
- ・ 防犯功労団体 2団体 ・ 特別功労団体 1団体

(4) 県民の警察官表彰への協賛

NBSホールで行われた「第63回県民の警察官」に推薦された2名の警察官表彰に協賛し、警察官の士気高揚と地域安全に努めた。

- ・ 開催日・場所 11月12日（火）「NBSホール」

## 第6 組織運営（県防連の目的を達成するために必要な会議等）

### 1 総会、理事会

(1) 県防犯協会連合会の理事会、総会等の開催

会議名	開催日	開催場所
監事監査	5月8日（水）	ホテル信濃路
第1回理事会	5月22日（水）	ホテル信濃路
定時総会・第2回理事会	6月7日（金）	ホテル信濃路
第3回理事会	3月25日（水）	ホテル信濃路

### 2 業務執行状況の報告

(1) 代表理事への報告

専務理事が、毎月の活動状況、業務の推進状況等の報告をメール等によって行うとともに、必要に応じて直接訪問して報告し、指示を受けた。

(2) 監事への報告

必要の都度、監事2名を訪問し、業務の推進状況を報告するとともに、懸案事項についての意見を伺った。

(3) 理事への報告

各理事には、直接訪問し、又は文書により業務の推進状況について報告するとともに課題等についての意見を伺った。

### 3 全国、関東ブロック会議等

(1) 関東防犯協会連絡協議会総会（専務理事出席）

関東防犯協会連絡協議会総会 (防犯活動地域研修会)	6月26日(木) 同日 午後	さいたま市合同庁舎 同
------------------------------	-------------------	----------------

(2) 全国防犯協会連合会主催の会議等（専務理事出席）

風俗環境浄化事業運営管理者全国会議	7月4日(木)	東京都内
都道府県防犯協会総会	7月4日(木)	東京都内

(3) 全国地域安全中央大会（専務理事出席）

全国地域安全運動中央大会 (防犯功労者等表彰式)	9月26日(木)	東京都新宿区 明治記念館
-----------------------------	----------	-----------------

### 4 県、警察本部、関係機関、団体の総会、会議等への出席

開催日	会議名(開催場所)	出席者
4月9日(火)	県補助金監査(県警本部)	専務理事・事務局長
4月22日(月)	長野県警備業協会監事監査(長野市)	事務局長
4月23日(火)	長野県警備業協会理事会(長野市)	事務局長
4月25日(木)	長野県薬物乱用対策推進協議会総会(長野市)	専務理事
5月10日(金)	社会を明るくする運動長野県推進委員会(県庁)	専務理事
5月15日(水)	長野県警備業協会総会(長野市)	専務理事・事務局長
5月23日(木)	長野県自転車モーター事業協同組合総会(安曇野市)	事務局長
5月28日(火)	長野県遊技業協会総会(長野市)	専務理事
5月29日(水)	大学生ボランティア・特殊詐欺被害防止アドバイザー委嘱式(長野市)	専務理事
5月30日(木)	長野県暴力追放県民センター評議員会(長野市)	専務理事
5月31日(金)	長野県犯罪被害者支援連絡協議会幹事会(長野市)	事務局長
6月13日(木)	長野県将来世代応援県民会議理事会(県庁)	専務理事
6月17日(月)	長水防犯協会連合会総会(長野市)	専務理事
6月18日(火)	長野県少年警察ボランティア協議会表彰式(長野市)	専務理事

6月19日(水)	長野県コンビニエンスストア防犯協会総会(県庁)	専務理事
7月23日(火)	長野県万引防止対策協議会連合会表彰式(長野市)	専務理事

7月29日(月)	長野県外国人労働者問題対策連絡会議(長野市)	専務理事
7月31日(水)	国民体育大会等長野県準備委員会総会(長野市)	専務理事
8月2日(金)	長野県警備業協会理事会(長野市)	事務局長
9月27日(金)	長野県立入検査(連合会事務所)	専務理事
11月5日(火)	長野県コンビニエンスストア防犯協会年末防犯対策会議(県庁)	専務理事
11月8日(金)	青少年健全育成長野県地域懇談会(長野市)	専務理事
11月25日(月)	長野県インターネットプロバイダ協議会研修会(長野市)	専務理事
1月8日(水)	長野県警察年頭出動訓練(松本市)	専務理事

以上